



国営ひたち海浜公園
PRESS RELEASE

季節の花便り

紅葉する草「コキア（ほうき草）」

について

謹啓

仲秋の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、大海原と青空に囲まれたベスト・ロケーションに咲き誇るコスモスの丘で、今、大変な人気となっているのが「コキア」、和名「ほうき草」です。

木々の色づきに季節の移ろいを感じる方は多いのでは？

ひたち海浜公園は松林が中心ですが、少しでも紅葉を楽しんでもらえないかと目をつけたのが、「コキア」です。試験的に 4,500 株をみはらしの丘東斜面に阿字ヶ浦を望むように植栽しました。愛知万博キャラクターのモリゾー、キッコロを思わせる愉快的な容姿に思わず笑みがこぼれます。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。

謹言



撮影 平成17年10月2日みはらしの丘にて

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・小池
電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339
お客様問い合わせ番号 (029) 265-9001
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

「コキア」について



コキア: *Kochia scoparia*
(アカザ科 ホウキギ属)

- ◆場所: みはらしの丘東斜面 最寄口は海浜口
- ◆原産: 南ヨーロッパなどといわれ、中国から渡来。
- ◆面積: 500㎡
- ◆株数: 4,500株
- ◆時期: 紅葉は9月下旬～11月上旬
※植栽は、ポット苗にて6月中旬に実施。

コキアは、和名をほうき草と称し、その名のとおり枝や茎を乾燥させてほうきを作ることに由来します。

実は「とんぶり」と呼ばれ、食用になります。形や色、歯ざわりがキャビアに似ていることから、“畑のキャビア”“日本のキャビア”とも呼ばれています。



名産地は秋田で、和え物や酢の物などに使われます。海浜公園では、秋の新たな景観創出として、今年初めて試験的に導入しました。

松林が中心の園内にあって、季節の移ろいを草木の色づきに感じていただこうと、紅葉する草であるコキアに注目。海浜公園が栽培適地かどうか、種、苗、土壌、肥料の条件を4エリアに分けて試験施工したものです。

今後は、栽培試験結果とお客様からの声を基に、来年度の本格導入を検討する予定です。

